

■河川整備計画とは・・・

【河川整備計画について】

河川整備計画は河川法により、概ね今後30年間の野呂川水系の整備の内容と区間の計画を策定し、地域の皆様のご意見を踏まえて、お示しするものです。

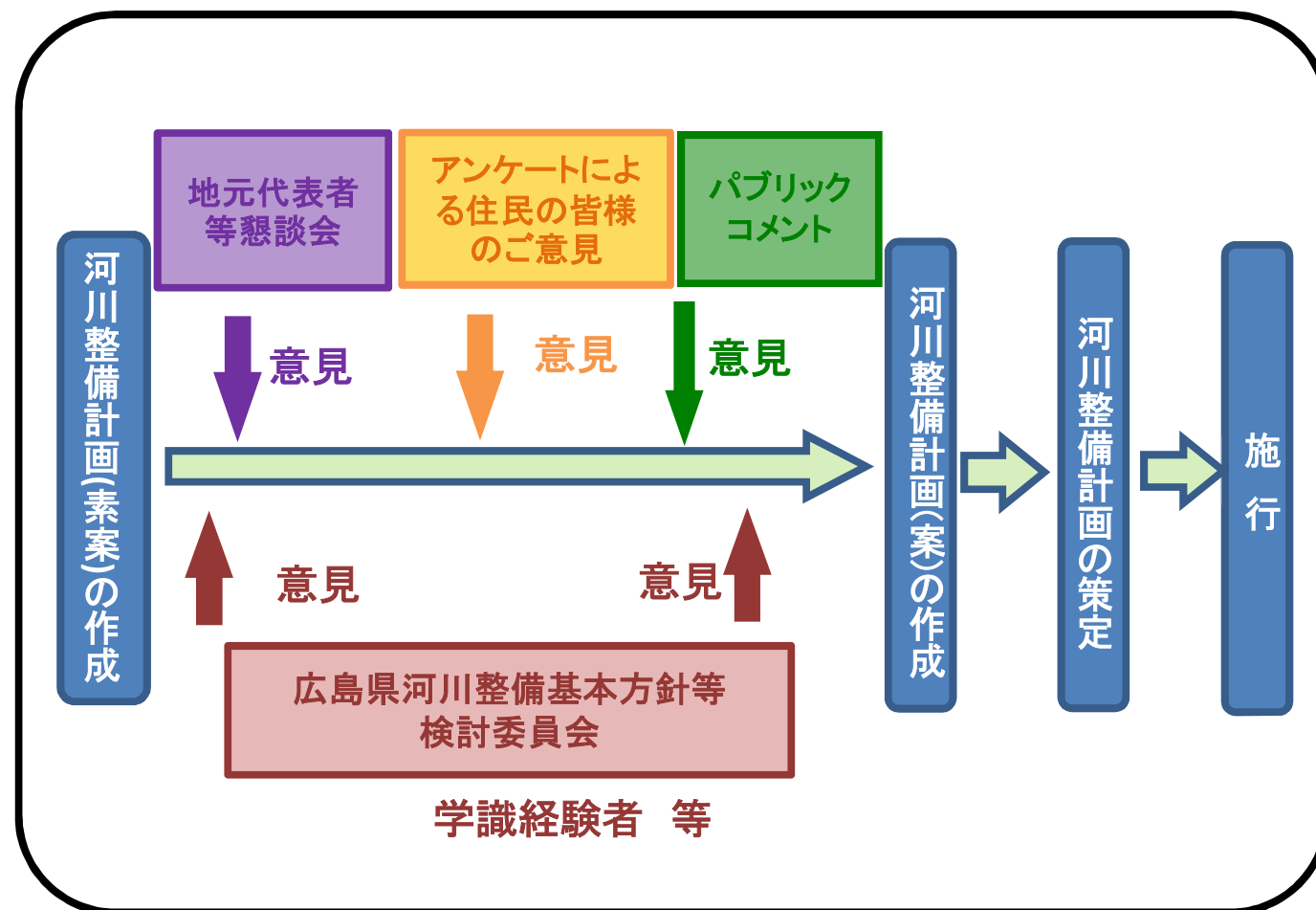


図 計画策定の流れ

＜連絡先＞

広島県 西部建設事務所呉支所
野呂川ダム管理事務所

担当者

おかたけ なかや
岡竹 中谷

〒737-2508 広島県呉市安浦町大字中畑641-11
TEL (0823)84-3116 FAX (0823)84-6850



広島県からのお願い

野呂川水系の川づくりについて みなさんのご意見をお聞かせください!!

日頃より、広島県行政の推進にご協力いただき、御礼を申し上げます。

野呂川水系では、平成30年7月豪雨に伴う河川の破堤・溢水などにより浸水被害が発生していることから、広島県では「野呂川水系河川整備計画」の策定を予定しています。

河川整備計画策定に際し、地域の皆様が日頃から感じていることや川に求めるものなどを広く伺い、計画策定の参考とさせていただくためにアンケート調査を行います。

より良い「川のありかた」の検討のため、ご協力をお願い致します。

別紙「アンケート調査用紙」にご記入の上、同封の返信用封筒に入れ、**令和2年11月13日（金）**までに返信してください（切手は不要です）。

※ このアンケートにより収集した情報は、河川整備計画の作成にのみ、使用いたします。

※ アンケート調査の結果は、「第25回河川整備基本方針等検討委員会」の中で報告するほか、広島県河川課のホームページに掲載させていただきます。

※ 本アンケートは下記のURLからも回答できます。

※ アンケート調査用紙は広島県西部建設事務所、野呂川ダム管理事務所でも入手可能です。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/99/seibikeikaku-pabukome.html>
（“広島県 河川課 整備計画 アンケート”で検索）

野呂川の概要

河川と流域の概要

野呂川は、広島県南西部に位置し、その源を広島県呉市の野呂山(標高839m)に発し、上流部の野呂川ダム、中流部の呉市安浦町中心市街地を貫流して、下流部の河口付近で中畑川、中切川の支川と合流した後、三津口湾に注ぐ、幹川流路延長10.5km、流域面積43.2km²の二級河川です。

野呂川ダムは、野呂川水系野呂川の広島県呉市安浦町に、治水ダムとして建設したもので、昭和42年7月洪水を契機に昭和44年より野呂川ダム建設事業に着手し、昭和51年3月に完成しています。



浸水被害の発生状況

野呂川は、野呂川ダム完成以降、大規模な浸水被害を回避してきましたが、平成30年7月豪雨では、河道に流れ込んだ土砂や流木によって、中畑川の越水・破堤や野呂川の溢水が発生し、下流域では約60haの浸水被害が生じました。

| | |
|-------------|----------------------------|
| 【野呂川流域の降雨量】 | 広島県内で最大規模 |
| ・流域平均雨量 | 1時間雨量_58mm 24時間雨量_385mm |
| ・野呂川ダム地点 | 1時間雨量_63mm 24時間雨量_396mm |



平成30年7月豪雨の被害状況

野呂川水系の河道状況

①0K600付近より河口を望む



②1K750(内海大橋)より上流を望む



③藤浪水位局(2K200)を望む



④3K000(共済橋)より下流を望む



⑤中畑川下流域



⑤中切川下流域を望む



アンケート調査用紙

皆様の意見を川づくりに反映していきます。

- 今回のアンケート調査は、野呂川流域における河川整備計画を策定するにあたり、地域住民の皆様が日頃から感じていることや川に求めるものなどを広く伺い、河川整備計画を検討する際の参考とさせていただくために行うものです。
- このアンケート調査の結果は、「第25回河川整備基本方針等検討委員会」の中で報告するほか、広島県河川課のホームページに掲載させていただきます。
- 回答は選択肢の中から選び、本アンケート用紙に直接○を付けてください。また、「その他」を選択した場合は、後ろの()内に具体的にその内容をご記入ください。
質問により○を付ける数が異なりますので、ご注意ください。
質問は、質問1～質問16まで存在し、「おもて面」と「うら面」にございます。
- 調査項目
 - ・身近な川に関する治水のこと、川の利用のこと、川に求めることなど
 - ・洪水に対する防災意識と被災履歴について

●基本属性

質問1 あなたの年齢を教えてください（1つ選択）

- ①20歳未満 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70歳以上

質問2 あなたのお住まいの地域を教えてください

呉市 安浦町 ()

質問3 野呂川水系において「最も身近な川」はどれですか（1つ選択）

- ①野呂川
②中畑川
③中切川
④その他の川 (河川名：)
⑤身近な川はない
- ⇒ 質問4へ
質問10へ

※以下の質問については、質問3で回答された川についてお答えください

質問4 あなたが現在お住まいの場所は、「身近な川」からどのくらいの距離ですか（1つ選択）

- ①川沿い ②徒歩5分以内 ③徒歩5分～10分 ④徒歩10分～20分 ⑤徒歩20分以上

質問5-1 あなたはいつから現在の場所にお住まいですか（1つ選択）

- ①平成31年以降 ②平成21年以降 ③平成10年以降 ④昭和50年以降
⑤昭和40年以降 ⑥昭和40年より前

質問5-2 現在お住まいの場所で平成30年7月豪雨以外に水害を経験したことがありますか（1つ選択）

- ①ある ⇒「ある」場合は、いつの災害ですか ()
②ない

質問6 「身近な川」を訪れるのはどの程度ですか（1つ選択）

- ①ほぼ毎日 ②週に2～3回 ③週に1回程度 ④月に2～3回
⑤年に数回 ⑥行ったことがない

質問7 「身近な川」を訪れる主な目的は何ですか（複数選択可）

- ①徒歩による通過 ②自転車・車による通過 ③散歩・ジョギング ④水遊び
⑤魚釣り ⑥キャンプ・ピクニック ⑦スポーツ ⑧地域の催し
⑨草刈り ⑩その他 () ⑪とくにない

●川に対して感じていること

質問8 現在、「身近な川」に対してどのように感じていますか（複数選択可）

- ①水害が起こらず、安心できる川である ②色々な動植物が育成・生息している、自然豊かな川である
③水辺で休息・散策ができ、遊べる川である ④きれいな水が流れている川である
⑤農業などに利用されている川である ⑥よく維持管理された川である
⑦今まで濁水被害を受けていない川である
⑧その他 ()
⑨①～⑦について具体的な理由があればお書きください
()

質問9 今後、川に対して特に何を期待しますか（複数選択可）

- ①水害が起こらず、安心できる川にしてほしい ②色々な動植物が生育・生息する川にしてほしい
③水辺で休息・散策ができ、遊べる川にしてほしい
④手を加えない自然のままの川にしてほしい ⑤きれいな水が流れている川にしてほしい
⑥農業などに利用できる川にしてほしい ⑦維持管理が行き届いた川にしてほしい
⑧濁水が起きない川にしてほしい
⑨現状のままで満足している
⑩その他 ()
⑪①～⑧について具体的な理由があればお書きください
()

「うら面」へお進みください

※問3で⑥身近に川はないと記載された方はこちらから

質問 10 平常時における川との関わり方に関する考えに、最も近いものを選んでください（1 つ選択）

- ①地域住民が積極的にボランティア活動を行い、行政に代わり主体的に地域の川の維持管理を行う
②地域住民と行政が連携して、役割を決めながら維持管理を行う
③基本的には行政主導で、希望する地域住民に声かけや支援を行いながら維持管理を行う
④行政が全て維持管理を行う ⑤わからない
⑥その他（ ）

洪水に対する防災意識（平成 30 年 7 月豪雨）

質問 11 平成 30 年 7 月豪雨の際、あなたは避難しましたか。（1 つ選択）

「①はい」を選択された方は、避難先をご記入ください。

- ①はい （避難先 ） ⇒ 質問 12 へ
②いいえ ⇒ 質問 13 へ
③わからない ⇒ 質問 14 へ

質問 12 質問 11 で「①はい」（避難した）理由をお聞かせください（複数選択可）

- ①過去に洪水被害に遭っているから ②テレビ・ラジオの報道を聞いたから
③インターネット（パソコン・携帯電話・スマートフォン）で情報を見たから
④呉市からの避難情報を聞いたから ⑤野呂川の浸水想定区域図を見ていたから
⑥親類・近隣住民等に言われたから ⑦なんとなく ⑧その他（ ）

質問 13 質問 11 で「②いいえ」（避難しなかった）理由をお聞かせください（複数選択可）

- ①過去に洪水被害に遭っていないから ②安全だと思ったから
③避難しようとした際には、既に避難できない状況になっていたから
④テレビ・ラジオ、インターネット、呉市からの避難情報を知らなかったから
⑤避難場所がわからないから ⑥野呂川の浸水想定区域図を見たことがなかったから
⑦なんとなく ⑧その他（ ）

質問 14 あなたが防災情報の収集を行う際に、最も利用するものは何ですか（1 つ選択）

- ①テレビ・ラジオ ②インターネット（パソコン・携帯電話・スマートフォン）
③市町の防災無線・広報車 ④周囲の人から聞く
⑤その他（ ）

質問 15 防災に関する知識を、あなたはどのように入手していますか（複数選択可）

- ①テレビ・ラジオ ②新聞・雑誌 ③学校での教育 ④インターネット
⑤自治体などのパンフレット ⑥自治体や NPO などによる講演会 ⑦自治会など地域の集会
⑧その他（ ）

その他

質問 16 その他、河川全般についてお気づきの点などありましたら、お聞かせください（自由記述）

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

誠に勝手ではございますが、アンケートの回答期間は以下のとおりとさせていただきます。

令和 2 年 10 月 31 日（土）～11 月 13 日（金）（14 日間）
11 月 13 日（金）までにポストに投函してください

※このアンケートについては、以下の広島県 HP（WEB）でも回答可能です。

URL： <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/99/seibikeikaku-pabukome.html>

※アンケートの回答は、同封の『返信用封筒』にてご返信ください。

問い合わせ先

〔アンケート実施者〕

広島県西部建設事務所呉支所 野呂川ダム管理事務所
TEL：0823-84-3116

担当：^{おかだけ}岡竹、^{なかや}中谷

〔アンケート委託業者〕

中電技術コンサルタント株式会社 河川本部 河川砂防部
TEL：082-256-3348

担当：^{あまの}天野、^{やまもと}山本